

安全データシート

作成 2020年10月2日

改訂 2022年4月13日

1. 製品及び会社情報

製品名	: 牛ブルセラ症エライザキット	
	構成試薬名	・抗原固相化マイクロストリップ
		①10倍濃度洗浄液
		②血清希釈用液
		③指示陰性血清
		④指示陽性血清
		⑤2次抗体溶液
		⑥発色基質液
		⑦基質希釈用液
		⑧反応停止液
会社名	: 株式会社ニッポンジーン	
住所	: 富山県富山市荒川1丁目1-25	
担当部門	: 診断試薬部 ELISAキット販売窓口	
電話番号	: 076-442-3611	
FAX番号	: 076-443-9121	

2. 危険有害性の要約

・抗原固相化マイクロストリップ

①10倍濃度洗浄液、⑤2次抗体溶液、⑥発色基質液、⑦基質希釈用液について記載

GHS分類 分類基準に該当しない

②血清希釈用液、③指示陰性血清、④指示陽性血清について記載

GHS分類

なし

絵表示

なし

注意喚起語

なし

物理化学的危険性

通常取り扱いでは、危険性は低い

健康有害性

通常取り扱いでは、危険性は低い

但し、0.1%以下のアジ化ナトリウムが含まれているため取り扱いには注意する。

環境有害性

通常取り扱いでは、危険性は低い

但し、0.1%以下のアジ化ナトリウムが含まれているため取り扱いには注意する。

⑧反応停止液（ドデシル硫酸ナトリウム）について記載

GHS分類

: 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

: 区分1

特定標的臓器毒性・単回ばく露

: 区分2(中枢神経系)

水生環境急性有害性

: 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語



危険

危険有害性情報

: H318 重篤な眼の損傷

H371 中枢神経系の障害のおそれ

H401 水生生物に毒性

注意書き 【安全対策】

P260 粉塵またはミスト、蒸気、スプレーの吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく手を洗うこと。

P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

【応急措置】

P310 眼に入った場合：直ちに医師に連絡すること。

P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

【保管】
【廃棄】

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。
P405 施錠して保管すること。
P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

・抗原固相化マイクロストリップ

①10倍濃度洗浄液、⑤2次抗体溶液、⑥発色基質液、⑦基質希釈用液

化学物質・混合物：混合物

化学名又は一般名	濃度	化学特性(化学式)	CAS 番号	危険有害成分
Trade secret	非開示	非開示	非開示	特になし

②血清希釈用液

化学物質・混合物：混合物

化学名又は一般名	濃度	化学特性(化学式)	CAS 番号	危険有害成分
アジ化ナトリウム	0.05%(w/w)	NaN ₃	26628-22-8	アジ化ナトリウム
Trade secret	非開示	非開示	非開示	特になし

アジ化ナトリウムの含有量が0.1%以下のためカットオフとする。

③指示陰性血清、④指示陽性血清

化学物質・混合物：混合物

化学名又は一般名	濃度	化学特性(化学式)	CAS 番号	危険有害成分
アジ化ナトリウム	0.1%(w/w)	NaN ₃	26628-22-8	アジ化ナトリウム
Trade secret	非開示	非開示	非開示	特になし

アジ化ナトリウムの含有量が0.1%以下のためカットオフとする。

⑧反応停止液

化学物質・混合物：混合物

化学名又は一般名	濃度	化学特性(化学式)	CAS 番号	危険有害成分
ドデシル硫酸ナトリウム	4%(w/w)	C ₁₂ H ₂₅ O ₄ SNa	151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム
Trade secret	非開示	非開示	非開示	特になし

4. 応急措置

- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗い流す。炎症を生じた時は医師の診断、手当てを受けること。
- 目に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 予想される急性症状及び遅発性症状について：データなし

5. 火災時の措置

- 消火剤：粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水
- 使ってはならない消火剤：特になし
- 火災時の特有危険有害性：火災時に刺激性もしくは有害なガスを発生するため、消火の際には煙を吸込まないように適切な保護具を着用する。
- 特有の消火方法：火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用し消火する。消火活動は、可能な限り風上から行う。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。
- 消火を行なう者の保護：消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- : 作業者は適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
- 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
- 適切な防護衣を着けていない時は破損した容器或は漏洩物に触れてはいけない。
- 関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 風上に留まる。低地から離れる。
- 密閉された場所に入る前に換気する。

環境に対する注意事項

- : 環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法・機材

- : 乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気

- : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。

安全取扱注意事項

- : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。
- 漏れ、溢れ、飛散などしないようにする。使用後は容器を密閉する。
- 適切な保護具を着用する。
- 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。
- 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

接触回避

- : 「10. 安定性及び反応性」に記載

保管

適切な保管条件

- : 容器を密閉して換気の良い場所にて2～5℃で保管すること。

技術的対策

- : 特になし

混触禁止物質

- : 「10. 安定性及び反応性」に記載

安全な容器包装材料

- : 国連輸送法規で規定されている容器を使用すること。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ACGIH

- : データなし

日本産業衛生学会

- : データなし

設備対策

- : 蒸気やミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸器の保護具

- : 適切な呼吸器保護具を着用すること

手の保護具

- : 適切な保護手袋を着用すること

目の保護具

- : 適切な保護眼鏡を着用すること

皮膚及び身体の保護具

- : 適切な保護衣、顔面用の保護具を着用すること

9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状态、形状、色など）

- : ・抗原固相化マイクロストリップ:固体、無色
- ①②⑦⑧:無色澄明な液体 ③④:淡黄色の澄明な液体～わずかに濁りを認める
- ⑤:無色～薄い茶色の澄明な液体
- ⑥:薄い緑青色の澄明な液体～わずかに濁りを認める

臭い

- : データなし

pH

- : ・抗原固相化マイクロストリップ:データなし

①:7.0-7.4

②:6.1-6.5

⑦:4.3-4.7

③④⑤⑥⑧:データなし

融点・凝固点

- : データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲

- : データなし

引火点

- : データなし

燃焼又は爆発範囲(上限・下限)

- : データなし

蒸気圧

- : データなし

比重(相対密度)

- : データなし

溶解度	: ・抗原固相化マイクロストリップ:不溶 ①②③④⑤⑥⑦:水溶性 ⑧:水、アルコールに可溶
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
蒸発温度	: データなし
燃焼性 (固体、ガス)	: データなし
粘度	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	: 通常の保管・使用条件では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 光、熱
混触危険物質	: ⑧:強酸性物質、強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素、硫黄酸化物

11. 有害性情報

⑧反応停止液 (ドデシル硫酸ナトリウム) について記載

急性毒性	: 経口 LD ₅₀ > 5,000 mg/kg	区分に該当しない
	: 経皮 LD ₅₀ > 5,000 mg/kg	区分に該当しない
	: 吸入 データなし	
皮膚腐食性・刺激性	: 皮膚刺激: 区分 2 (含有量 4%)	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 非可逆的な症状の観察	区分 1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 呼吸器感作性: データなし	
	: 皮膚感作性: モルモット Maximization 試験: 陰性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	: 生殖細胞 in vivo 変異原性試験 小核試験: 陰性	区分に該当しない
発がん性	: データなし	
生殖毒性	: データなし	
特定標的臓器毒性・単回ばく露	: 下痢、自発運動低下、努力呼吸、呼吸数減少、昏睡、振戦、強直間代性痙攣、呼吸困難が認められた。区分 1 含有量 4%	区分 2 (中枢神経系)
特定標的臓器毒性・反復ばく露	: ALT 及びアルカリホスファターゼ活性の増加、肝臓では肝細胞のわずかな肥大、分裂細胞の増加がみとめられた。区分 2 (肝臓) 含有量 4%	区分に該当しない
誤えん有害性	: データなし	

12. 環境影響情報

⑧反応停止液 (ドデシル硫酸ナトリウム) について記載

生態毒性	: 甲殻類(アカルチア) EC ₅₀ /LC ₅₀ =0.12mg/L /96H 含有量 4%
	: 水生環境急性有害性 区分 2
残留性・分解性	: 急速分解性が有り (85.0% by BOD、99.3% by TOC)
生体蓄積性	: 甲殻類 (ネコゼミジンコ) NOEC = 0.88 mg/L
	: 水生環境慢性有害性 区分に該当しない
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	: 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし	
海洋汚染物質	: 非該当	
国際規制		
陸上規制情報	: ADR/RID	規制されていない
海上規制情報	: IMO	規制されていない
航空規制情報	: ICAO/IATA	規制されていない
国内規制		
陸上規制情報	: 規制なし	
海上規制情報	: 非危険物	
航空規制情報	: 非危険物	
特別な安全対策	: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。	

15. 適用法令

アジ化ナトリウムについて記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 毒物 政令第1条第1号 ただし0.1%以下は非該当
労働安全衛生法	: 法第57条(令第18条)名称等を表示すべき有害物 No.9 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.9 ただし1%未満は非該当
化学物質管理促進法	: 非該当

ドデシル硫酸ナトリウムについて記載

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
化学物質管理促進法	: 管理 No.275 第一種指定化学物質

16. その他の情報

引用	<ul style="list-style-type: none"> ・ JIS Z 7252:2019 GHS に基づく化学品の分類方法 ・ JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート ・ NITE 化学物質総合情報提供システム (NITE-CHRIP) NITE 統合版 政府による GHS 分類結果 ・ 原料試薬供給先から提供された SDS 等 ・ GHS 混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs) (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
----	--

* 本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。

* 新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。

* 記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

* 特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。